

週報 WEEKLY

2024～2025 SHIMONOSEKI-NORTH ROTARY CLUB
2025年2月4日（火）第2456回例会 節食の日

ステファニー・A・アーチック RI会長テーマ ロータリーのマジック
上田 文雄 第2710地区ガバナー信条 行動しよう、未来のために。
＝変革に取り組もう＝
河野 浩司会長方針 「大好きなこの故郷（まち）のために
大好きな下関北ロータリークラブの仲間と共に」

(幹事・委員会報告)

◇2710地区事務局他

①RI日本事務局より2月ロータリーレートを受領しました。1\$154円です。

②RI日本事務局より2025年2月「平和構築と紛争予防」のリソースを受領しました。

③RI日本事務局より財団室NEWS2025年2月号を受領しました。

◇幹事報告

①花蓮RCよりクラブ会報を受領しました。

②本日13:40より、はまゆうの間にて第8回定例理事会が開催されます。

③1月度 年次基金⇒29,000円、ポリオ基金⇒20,000円、米山寄付金⇒25,000円
コイン⇒14,535円、ニコニコ⇒61,000円
合計⇒149,535円 ご協力ありがとうございました。

④弘山 直滋君が第4回米山功労者になられました。米山記念奨学会より感謝状を受領しました。

⑤米山記念奨学会より第17回米山功労クラブ感謝状を受領しました。

⑥2月12日(水)は5RC合同例会です。ご出席の方は、よろしくお願いいたします。
当日、12:00より会場にてベシャワール会の活動案内についてのDVD上映があります。
ご興味のある方はお早めにお越しいただき、ご自由にご鑑賞ください。

(例会変更) ~~~~~
2月6日(木) 下関東RC オープン例会 時間18:30~ 於 4F芙蓉の間

(録音欄)

『脈を診る』

時代劇で医者が脈を診て「ご懐妊です」という場面を見ます。脈を診ただけで妊娠が分かるものなのでしょうか。いいえ、不可能です。実際には問診と状況把握で判断をして妊娠と判断したのです。脈を診るのは診断のクライマックスシーン、見せ場なのです。このように問診で多くの病気が診断できるのであればAIを使って診断すれば効率的です。しかしAIを利用することはあっても、医者役割がAIに置き換わったという話は聞きません。それは行動経済学で実証されているように、人間が理論ではなく感情で行動を決定するからなのでしょう。診断が全てではありません。病気を受け入れて貰うこと、病気に立ち向かう勇氣を持って貰う事をAIに任せるのは出来ません。患者さんの思いを汲み取るのは人間の力であり、医療人の原点でもあります。更に医師の手指技術もAIに出来ないものです。製造業では職人の技術をAIに解析させて、均一で優れた製品を作らせることも始まっています。しかし、個別性が顕著な人の体に画一的なAI技術で対応するのは極めて困難です。そうは言ってもAIがひたひたと背後に迫るご時世です。簡単にAIに追いつかれないように、ロータリアンとして人間力を高めたいものです。

矢壁 昭人

(今月のMake-Up) 2/4 (火) 第8回定例理事会出席者	会員数	欠席数	出席率	修正出席率
	60名	25名	58.33%	71.67%
	(先週の欠席) 秋森君、有馬君、井上君、植木君、梅本君、大西君、岡君、 岡田直美さん、岡本昭宏君、岡本文夫君、河野君、岸本君、 日下さん、坂田君、佐野君、重成君、田渕君、辻君、八田君、 福田稔君、福本功巳君、藤原君、松本君、矢壁君、山野君			